




いぶき 第9号
 発行者 原田 英雄
 編集 患者サービス向上委員会
 香川県丸亀市城東町3丁目3番1号
 TEL (0877)23-3111
 FAX (0877)24-1147
 季刊誌 年4回発行
<http://www.kagawah.rofuku.go.jp>

泌尿器科の紹介

泌尿器科医師 倉繁 拓志

泌尿器科は腎・尿路・男性生殖器および副腎など、後腹膜臓器の疾患を扱う科です。

泌尿器科が対象とする患者は男女を問わず小児から老人までおよび、その疾患治療内容も先天奇形、代謝・内分泌疾患、結石、腫瘍、排尿障害、神経因性膀胱、男性不妊、勃起障害、婦人泌尿器科、腎血管外科、腎移植などきわめて広い領域にわたっています。

代表的な疾患名は、小児では

包茎、停留精巣、膀胱尿管逆流症や腎盂尿管移行部狭窄症、成人ではインポテンス、腎尿管結石や尿路感染症(性病を含む)、老人では前立腺肥大症、尿失禁、神経因性膀胱や尿路悪性腫瘍などです。

高齢化が急速に進んでいる現在、老人の疾患は増加しており、特に高齢者の癌である前立腺癌は、PSAという非常に優れた腫瘍マーカーが発見されたことと、天皇陛下が手術を受けられたという社会的関心が高まったことが手伝って、香川労災病院の新患数は平成9年は48名でしたが、平成14年には149名と急増しています。

青の山から見た瀬戸大橋



香川労災病院泌尿器科の歴史は、現在の部長西が昭和57年に香川県立中央病院より赴任し、本格的に診療活動が開始されました。その頃は1日の外来患者が数名で

あったのが、(当時は30分外来診察したら、後は医局でコーヒーを飲んで新聞を読んでいた：西部長談) 地域住民への検診活動、講演を含む啓蒙活動、地域の病院・診療所との強力なネットワーク作りに励んだ結果、患者数も急増し、現在では1日の外来患者は、平均約100名を数えるまでになっています。

それに伴い泌尿器科のスタッフも増員され、現在は、第一部長：西光雄、第二部長：水野全裕と、腰の低い研修医約2名の計4名が診療活動にあたっています。

我々の仕事内容は、排尿管理といった泌尿器科的な処置はもちろんです。泌尿器科ですのでやはり手術が中心となっております。

手術に関しては、最も需要の多い結石に対する体外衝撃波砕石術(ESWL)から生命に関わる癌の手術、腎移植まで広範囲に行っております。

2002年度の手術症例は、1年間に780例(全麻230例)にのぼり、それに加えて470例のESWL(新患300名)を施行しており、これは全国労災病院泌尿器科の中でも有数の症例数となっております。

急患で受診することの多い結石患者に対しては24時間年中無



泌尿器科スタッフ

休で、ESWLが施行できる体制になっていると自負しております。

また、そのほかの主な手術としては前立腺肥大症に対する経尿道的前立腺手術が230例、前立腺癌に対する前立腺全摘除術が90例、生体腎移植が2例などとなっております。(いずれも概算)

香川労災病院が、西讃地区の基幹病院であるという認識のもと、我々は病診連携にも力を入れ、紹介された患者はいついかなる場合でも断らないという信念を持ち、診療活動を続けております。

これは院内でも同様で、常に相談にに応じていきますので、皆様もお気遣い泌尿器科スタッフに声をかけてください。

とにかく一月十日に門司の輸送司令部に行く」と案内の曹長が出てきて「明後日に病院船が来ますからこれに乗って下さい」とのこと三日程休みになった。

「これに乗れば軍医殿と看護婦だけで事もなく上海にいけます。上海では私と同じく案内係が来ますから、それに従って下さい。南京迄軍用列車に乗りま

すと、その日の夕方南京に着きます。」との事であった。なる程、港に着くと綺麗な船が着いていた。国内で旅をするのと同じ事であったが、海上では船室の中だけで外に出ないで下さいとの事だった。

丁度海上では上天気で、専ら昼寝をしていた。上海に着くとすぐに軍用列車に乗り、三時間程で南京についた。南京では今迄と同じ案内の曹長様が、三日程此所の偕行社に泊まったが、国内にいるのと同じで食事も中々上等だった。食事も良いし、係の女中様も中々気のきく人ばかりで、「これで戦地かい」と驚いた。

三日目に南京の総軍に挨拶に行き、其処からいよいよ任地部隊に行つて驚いた。とにかく軍



医殿ばかりで、私の落着く個室も三畳位だが、きれいな室である。殊に驚いたのは隣室が柴田中尉殿であった。寄生虫学の大先輩であった(柴田中尉とは終戦後、川崎医大の学長になられた方)。此所は全く食事はよくないが、朝晩は中尉殿と共に色々とお話をし、面白かった。朝は五時頃から裏山の鶏明寺の鐘がびびいて一寸した気分だった。ここで約一ヶ月軍事教育を受けた。基本動作ばかりで余

り面白くはなかったが、とにかく戦地となかなか思ひにくい所だった。約一ヶ月した頃、私達の教育主任の中尉殿につれられて南京近くに案内され、又ときには二日程南京の近くにある陶酔鎮と云う温泉に行き、色々な経験談を聞かされた。その後、総軍からの命令で南京の防疫給水部に半月程行かされた。此所では、給水機や給水車の使用法を教育され、半月程で防疫部からの命令で漢口の防疫給

水部に転動することになり、南京から船で漢口に向かったが昼間は動かないで夜間運航で三日間かかる。ここは少々退屈気味であったが船員の人達と友達になつてしまった。時々防空警報が出たが船上ではどうにもならない。この辺に来る飛行機は友軍ではなく、うっかりすると弾丸がとんで来る。九江のあたりでは敵機がよく出てくるようだったが、幸いなことに余り大したものではなかった。漢口に着く前後に私の行く部隊に電報を打つておいたので、漢口には迎えるの自動車に来ており安心して到着した。漢口の防疫部に着くと副官の鹿熊中尉殿が、それでは隊長の所に行くとの事、何んな人か一寸疑問だったが、行つて見ると中佐殿で、私が着任の挨拶をする。「貴官は岡山医大の出身だな!!」「はい」「教室はどこだ」「細菌学教室です」「そうか鈴木先生の所か」「細菌の取扱いは出来るな!!」「はい」と云う具合で喜んでくれた上で「三、四日中に君の任地の佐用鎮から迎えが来るはずだ。それまでにウチの防疫主任の富井中尉から色々な事を聞いておくとよい。それ迄三、四日は偕行社に泊まるとよい。又隊内のことは副官から聞いておくとよい」

との事で無罪放免であった。あとで富井中尉殿に会つて話をすると「僕達の仕事は細菌検査と給水だよ!!」との事で

「君の隊は伊吹隊と云うんだよ。相当奥地だから、呑気でいいよ」との事だった。まあ、年に二、三回出て来な

お知らせ

■糖尿病教室

- 9月5日(金) 15時～16時 糖尿病について (講師 岡本内科副部長)
- 9月12日(金) 15時～16時 糖尿病について (講師 岡本内科副部長)
- 9月19日(金) 14時～15時 運動療法について (講師 理学療法士)
- 9月26日(金) 15時～16時 血糖降下剤について・フットケア (講師 岡本内科副部長・看護師)

■息切れ教室

- 11月7日(金) 15時～16時 大血管障害について (講師 岡本内科副部長)
- 11月14日(金) 15時～16時 自己管理について (講師 岡本内科副部長)
- 11月28日(金) 15時～16時 自己管理について・フットケア (講師 岡本内科副部長・看護師)

- 10月3日(金) 15時～16時 インスリン注射について (講師 岡本内科副部長)
- 10月10日(金) 15時～16時 内服薬について (講師 岡本内科副部長)
- 10月17日(金) 14時～15時 運動療法 (講師 理学療法士)
- 10月24日(金) 15時～16時 三大合併症について・フットケア (講師 岡本内科副部長・看護師)

- 9月26日(金) お薬の話 吸入する薬、飲むお薬、貼るお薬、注射、点滴 (講師 塩見内科部長)
- 10月24日(金) 感冒とインフルエンザ その影響と対策 鼻と気管支の病気について (講師 塩見内科部長)

■労災病院公開健康講座

- 9月25日(木) 13時30分～15時 肺がんの診断の最前線 (講師 塩見内科部長)

外 来 診 療 予 定 表

診 療 科	時 間 ・ 診 察 室	月	火	水	木	金	
内 科	午 前	一 診	多田	中村	多田	佐藤	中村
		二 診	松村	木口	松村	木口	多田
		三 診	塩見	水尾	吉永	塩見	吉永
		四 診	永村	野口	岡本	野口	岡本
		五 診		糖尿 石田			
	午 後		糖尿 石田	呼吸器 中村 (再来のみ)			
循 環 器 科	午 前	一 診	曾根	渡邊	幡	水尾	曾根
		二 診	幡			渡邊	
	午 後		ペースメーカー			振動	
外 科	午 前	一 診	鶴野	津村	香川	鶴野	津村
		二 診	國土	立本	大原	村岡	渡辺
	午 後		呼吸器 津村	肝胆膵 香川	※乳腺 鶴野・村岡		
整 形 外 科	午 前	一 診	永井	大茂	横山	永井	横山
		二 診	高田	高田	米田	大茂	米田
	午 後	リウマチ外来		リウマチ外来		小児外来	
リハビリテーション科	午 前	弓手	田村	高田	弓手	高田	
形 成 外 科	午 前	田中	田中	田中	田中(午後)	田中	
脳 神 經 外 科	午 前	一 診	藤本	吉野	寺井	藤本	吉野
		二 診	寺井	柚木		中川	
	午 後	中川(Xナイフ)			柚木		
神 經 内 科 メンタルヘルス科	午 前	一 診	中島		中島	中島	中島
		二 診	小山	小山	小山		小山
泌 尿 器 科	午 前	一 診	西	西	水野	西	西
		二 診	水野	倉繁	小武家	倉繁	水野
産 婦 人 科	午 前	一 診	川田	友國	川田	木下	友國
		癌 検 診	木下	木下	友國	川田	木下
	午 後	産科予約検診	友國	木下			川田
		産後検診			交代制		
眼 科	午 前	一 診	小見山	小見山	小見山	小見山	小見山
		二 診			國土		
耳 鼻 咽 喉 科	午 前	一 診	森下	森下	森下	滝下	森下
		二 診	滝下	滝下	滝下		滝下
	午 後			小児外来			
歯 科 口 腔 外 科	午 前	一 診	長谷川	長谷川	長谷川	長谷川	長谷川
		二 診				☒長島・谷崎	
麻酔科(ペインクリニック)	午 前	一 診	北浦	戸田	北浦	佐牟田	北浦
		二 診		檀浦	戸田		小山
ス ト マ 外 来	午 前		佐藤看護師		佐藤看護師		

※乳 腺 外 来 鶴野(第1・3・5木曜日)・村岡(第2・4木曜日)
☒歯科口腔外来 長島(第1・3・4・5木曜日)・三谷(第2木曜日)

健 診 部

日帰りドック…………… 1日20名 火、金曜日
 一般健診…………… 1日20名 月、水、木曜日
 脳ドック…………… 1日1名 月、火、木曜日
 雇入時の健康診断) …………… 1日30名 (隔週) 水曜日
 定期健康診断)
 海外派遣労働者の健康診断…………… 随時
 特殊健康診断…………… 随時
 振動障害健康診断…………… 1～3名 金曜日
 健診車による出張健診…………… 月～金曜日
 丸亀市住民検診…………… 月～金曜日

※全ての健診は予約が必要です。 ※健診の曜日は変更になることがあります。

- 当院は、政府管掌健康保険生活習慣病予防健診事業の指定病院となっており、該当する方は補助を受ける事が出来ます。
- 健診の結果、二次検査が必要となった場合、内科系・乳腺外来のみ当院で予約を行っております。

糖尿病「血糖値」という名の綱引き

内科副部長 岡本 雅也

綱引きという遊びを知らない人はいないでしょう。誰もが一度は運動会でしたことのある遊び。どちらのチームも頑張っている綱を引っ張り、少し引っ張られては盛り返し、また引っ張られては…。見ている方もハラハラしたものです。でも、勝負がつくときは急にどちらかが崩れますね。それまで踏ん張っていたのが、急に崩れてズルズルと引っぱられて負けてしまいます。

私たちの体の中でも、血糖値という名の綱引きが一生を通じて行われています。一方は血糖値上げる組の食事君。もう一方は血糖値下げる組の運動君とインスリン君です。子供の頃は食事君も運動君もインスリン君もみんな元気で勝負が付きません。大人になって

食事君と運動君が成長し、勝負はますます白熱してきます。勝負がつかないまま引き分けで一生を終えるのが一番いいんですが、最近の我々は食事君がどんどん強くなり、晩酌君も加わって、一方では運動君が弱くなり、綱引きの勝敗がつかないまま人が多くなっています。

よく耳にする糖尿病予備軍とは、綱引きの勝敗がつかない状態なのです。ここで踏ん張らなければズルズルいってしまうのです。じゃあどうすれば踏ん張れるのでしょうか？とにかく食べないようにすればいいのでしょうか？それは大きな間違いです。綱引きを思い出してみて下さい。相手が思いっきり引っ張ってくれないと力が入らないのです

よね。適切な食事をしっかりしないと、運動もインスリンも思ったように働かないのです。適切な食事とはカロリーだけの問題ではなく、三食の配分も大切です。朝は運動もインスリンも準備態勢に入っていますから、朝食はしっかり食べましょう。逆に夜は運動が出来にくいのですから、夕食は少な目にするよう心懸けて下さい。

運動は食事の後でした方が効果的です。また、運動のし過ぎは疲れが溜まってしまい逆効果になるともあります。それくらい知ってるよ、なにも病院に行かなくてもいいやと思われるでしょう。でも、それくらいが出来なくて、綱引きに負けてしまっている人がどんどん増えていっています。

欧米化された食生活の中で、どうやって脾胃を守っていくか。それには自己流では困難で、やはり専門的な知識が必要です。食材や調理法を知り、カロリーを抑えてもいい食べ方があることを学ぶことが大切です。

運動もやみくもにしても効果が上がりません。どういう運動が適切なかはその人の生活や病状によって違うのです。綱引きで負けてしまったら、動脈硬化が待ち受けているのです。

薬の吸収

薬剤部長 濱田 和清

薬がもっている薬理作用(効果)を発揮するためには、まず体の中へ薬が吸収されなければなりません。

薬もっている特徴を十分に生かして、1人1人の患者様に合わせた投与方法が検討されています。薬によっては、ゆっくり吸収させるほうが効果を持続させるという点で好都合なことがあります。たとえば局所麻酔薬にエピネフリンを混ぜて用いると、

大部分の経口薬は消化管(胃、腸)を経由し、血管またはリンパ管などの脈管系に入り、吸収され効果を発揮します。どんなにすばらしい薬理作用(効果)をもっている薬でも、経口で投与された場合、消化管から吸収されなければ血中濃度が上昇しないので、治療効果が十分に発揮されないこともあります。

薬を吸収させる為の投与方法には経口以外どんな方法があるのでしょうか。

薬の投与方法には、注射(皮下、筋肉、静脈、動脈、髄腔)による方法、皮膚(軟膏、クリーム、貼付薬)または粘膜(舌下錠、坐剤)、角膜(点眼薬)を経由する方法があります。

また、飲酒により薬の作用、副作用が強くなって危険な場合もありますので注意が必要です。医師、薬剤師とよく相談いたしましょう。

薬は用法・用量を守って正しく飲みましょう。

薬は用法・用量を守って正しく飲みましょう。



● 労災病院周辺で見られる鳥 ●
アカエリヒレアシシギ

主任薬剤師・吉村正則

外洋性の鳥であるが、秋には台風運ばれて内陸部のお堀でも見かける事がある。スズメより1回り大きい位なのに繁殖地の北極付近から越冬地の赤道付近まで渡る能力には驚く。夏羽の首の周りが赤いのが名の由来。

活です。

あなたの腸内環境は大丈夫？

栄養管理室長 平田 邦江

年齢を問わず、便が硬いとか便の量が少なくなるといった便秘の症状がある人が増えています。「腸内細菌叢の老化現象」ということは聞いたことはありますか？

大腸の中にいる細菌には、糖

血液は血球成分と液性成分とからなり、更に血球成分は赤血球、白血球、血小板の3種類に大別されます。

今回は患者様から、よく質問されます血球成分について、簡単に説明します。

赤血球は肺の毛細血管を通して組織へ酸素を供給し、炭酸ガスの運搬・放出を行っています。赤血球は7~8um径のものが大部分を占め、扁平な円板状で中央部が陥凹して薄くなっています。

多くは円形ですが病態時には著しく不正形を示します。

赤血球の疾患は、数量的に貧血(男400万以下、女350万以下)と赤血球増加(600万以上)に大別されます。

流れが悪くなり、また、腸の粘液の分泌量も減少するため、ビフィズス菌が減り腐敗菌が増えやすくなります。

質すなわち繊維分をうまく処理して有益に働く、いわゆる「善玉菌」のビフィズス菌と、たんぱく質や脂質を餌とする「腐敗菌(悪玉菌)」と呼ばれるウェル

シユ菌や大腸菌などがあります。

老年期になると腸粘膜の血の

白血球は顆粒球(好中球、好酸球、好塩基球)単球、リンパ球に分類されます。

好中球は炎症に際して速やか

要です。最近大腸癌にかかる人が増えています。便秘の人はかかりやすいと言われています。

また、6歳から12歳までにその人の生涯の腸内細菌叢が決まると言われています。

アレルギーや潰瘍性大腸炎、クロン病など種々の病気に負けない体を作る(健全な腸内細菌叢を育てる)ためにはこの時期の食生活が特に重要だといえ

の絶対数が減少する場合(1500以下)は、感染症の危険が大きいとされています。

好酸球・好塩基球はアレルギーに

ーに関係しています。

単球は異物を貪食しその情報をリンパ球に伝達し、細胞性免疫で重要な機能を営んでいます。

リンパ球はいろいろな種類からなり、一定の調節のもとに異物や腫瘍細胞から生体を守っています。

血小板は凝固因子とともに、

血液検査について

検査科 白川 通和



に反応する細胞で、その数的変化のみならず、細胞の観察が重要です。

又化学療法時のような好中球

編集だより

今年も長梅雨にて7月末にやっと梅雨明けとなりました。丁度、10年前と同じ状態で、東北地方では冷害が心配されます。加えて、クーラー、飲料水などの夏物製剤も売れず、不景気に拍車をかけない

止血機構(出血を止めること)に重要な役割を果たしています。2~3um径の円板形をしており、核はなく、骨髄中の巨核球より産生されます。量的(10万以下減少、40万以上増加)質的異常に分けられ、血小板減少症の原因は骨髄による産生低下、末梢における破壊亢進などがあります。

ます。日本人は米飯(繊維分)を中心とする生活を続けてきた草食民族です。

一回150gほどのバナナの形をした便を排泄します。自分の便の色つややにおい姿に大切なことです。

病気に負けない腸内細菌叢を作るために、米飯を中心に三食バランスよい食事をし、食物繊維の多い緑黄色野菜、根菜類、海藻、こんにゃく、きのこ、豆類などを積極的に摂取。また、発酵食品(ヨーグルト、納豆、キムチなど)オリゴ糖(ビフィズス菌の増殖を助ける一日8~20gまで)を継続摂取し腐敗菌を減らし善玉菌を増やすことも重要です。

さあ! 今日から快便、快腸で気分爽快です。

患者サービス向上委員会 横山 良樹

かど危惧されます。病院季刊誌「いぶき」は発行から3年目に入り、今回にて9号となりました。皆様にも少しでも役立ててもらおうように努力していますので、ご希望があれば、お知らせ下さい。